

株主通信

— 2015年 —

世界で事業展開する真のグローバル企業へ
ソフトバンクグループは挑戦しています。

 SoftBank
Group

ソフトバンクグループ株式会社 証券コード:9984



株主の皆さまへ

2015年度上期においては、4月に国内通信4社を統合しました。それぞれが有する経営資源をさらに集約させ、移動通信と固定通信の一体化により、国内通信事業の競争力を一層強化してまいります。また、米国のスプリント事業においては、契約数の回復や解約率の低下などの改善が見られ、反転への道筋が整いつつあると確信しています。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

また、福岡ソフトバンクホークスが2年連続日本一を達成しました。この場をお借りして御礼申し上げます。

ソフトバンクグループ株式会社
代表取締役社長

孫正義



 SoftBank
Group

株主通信 2015年 目次



2 2015年度上期の事業概況

4 特集1 | 進化し感情を持ったロボットPepper
世界初の「感情を持った」ロボットへと進化し、
活躍の場をさらに拡大



6 特集2 | スプリント 反転へ向けて
マルセロ・クラウレCEO就任から1年、
見えてきた改善への道筋

7 特集3 | SoftBank 光スタート
2015年3月より超高速インターネットサービス
「SoftBank 光」の提供を開始

8 Q&A

10 特集4 | ソフトバンクグループのCSR活動
すべての人々と社会に貢献する企業へ

11 TOPIC | ホークス、日本一連覇達成!

12 連結業績ハイライト

14 セグメント別営業概況

16 株主アンケート 結果ご報告

17 会社概要



2015年度上期の事業概況

当 社の2015年度上期（4月～9月）の業績は、売上高、EBITDA（償却前利益）、営業利益ともに増加しました。純利益の減少は、2014年9月にニューヨーク証券取引所に上場したアリババ^{※1}の持分変動利益（5,991億円）などが前年同期に計上されていたことによるものです。

「国内通信事業を中心に、売上高、EBITDA、営業利益ともに増加」

業を行インドのスナップディールと韓国のクーポンはそれぞれ1年前から4倍、6倍と急速に売上高を拡大しました。また、タクシー配車プラットフォームをインドで提供するオラと東南アジアで展開するGrabタクシーもそれぞれ30倍、8倍と予約依頼数が増加しており、今後もこれらの市場の拡大による大きな成長が期待されます。当社では、これら投資先の公正価値の変動額を損益計算書^{※3}に取り込んでいます。

■ 連結業績 ^{※2}			
(億円)	2014年度上期	2015年度上期	増減
売上高	40,219	44,238	+4,019 (+10.0%)
EBITDA	10,771	13,160	+2,389 (+22.2%)
営業利益	5,649	6,858	+1,209 (+21.4%)
純利益 (親会社の所有者に 帰属する)	5,607	4,267	-1,340 (-23.9%)

当 社は、昨年からインドや東南アジアなどのインターネット企業への投資を加速しています。イーコマース事



スナップディール



クーポン



オラ



Grabタクシー

^{※1} Alibaba Group Holding Limited ^{※2} 売上高、EBITDA、営業利益は継続事業のみの数字を表示。2014年度についても遡及修正。詳しくはP.13へ。

^{※3} 2015年上期のFVTPL金融資産から生じる利益（税引前）1,126億円（前期は53億円）。



本 年6月の株主総会において、当社の新たな方向性として「ソフトバンク2.0」を発表しました。これまでの当社は、海外に資産を保有する日本のIT企業でしたが、これからは、日本を含む世界で事業を展開する真のグローバル企業へと変革していきます。

その実現には、成長する市場（地域・業界）において、他社がまねできない革新的なビジネスモデルを確立し、世界水準の起業家たちとチームを組んで取り組むことが重要であり、^{アイオーティー}「IoT※4」^{エーアイ}「AI※5」「スマートロボット」の3つの分野に注力すべきと考えています。今後はスマートフォン（スマホ）やタブレットだけでなくさまざまなものがインターネットにつながり、「健康管理」「ファッション」「家庭にある電気製品」「スポーツ用品」など、生活のあらゆる面で劇的に便利になる時代がやってくる

とされています。また、人工知能も今後の著しい進化により、同時通訳、自動運転などにも使われるようになるほか、人工知能を搭載した「Pepper」のようなスマートロボットが人々の生活をより

「ソフトバンク2.0」 — 第2ステージへの変革に向けて —

便利に、豊かにしてくれると考えられています。

当社はこれらの分野に注力し、企業価値の向上を目指します。

株 主還元策として、2015年8月に15,795千株、約1,200億円の自己株式の取得を実施しました。また、配当については、中間配当を1株当たり20円とし、期末配当の1株当たり20円（予定）と合わせ、年間配当は1株当たり40円となる予定です。

※4 IoT: Internet of Things 世の中に存在するさまざまな物体（モノ）に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信できるようになるという概念。

※5 AI: Artificial Intelligence 人工知能



世界初の「感情を持った」 ロボットへと進化し、 活躍の場をさらに拡大

当社が2014年6月に感情認識パーソナルロボットとして発表した^{ペッパー}Pepperは、「感情を持った」世界初のロボットに進化し、2015年6月より一般向けに販売が開始されました。発売から半年、Pepperの活躍の場は個人宅だけでなく、お店やオフィスなどにも広がっています。

Pepperの特徴

1. 家庭ごとの「個性」が生まれます

Pepperは独自の感情機能により、自ら感情を持ち行動します。そして、家族との会話などを通じて学んでいきます。これらのやりとりを通じて蓄積されていくさまざまなデータから、各家庭ごとの「個性」が生まれます。

2. 家族の輪の中心になります

会話やエンターテインメントだけでなく、絵本を読み聞かす、伝言を残す、スマホアプリと連携するなど、Pepperがいることで生まれる家庭での新たなコミュニケーションを楽しむことができます。

入手困難なPepperを
手に入れるチャンス!



株主さま向けにPepperの優先販売を行います。

優先販売の条件および料金などの詳細については、同封のリーフレット「株主さま向け優先販売のご案内」をご覧ください。

はたらくPepper ～Pepper for Biz スタート～

Pepperは家庭用のロボットとして開発されましたが、発表後すぐに法人のお客さまから数多くの引き合いとさまざまなご提案

をいただきました。このようなご提案をもとに、2015年10月1日から法人向けのサービス「Pepper for Biz」がはじまりました。

■ロボアプリのカスタマイズで、色々な職場に合ったPepperに



Pepperにやってもらいたい仕事がすぐにできるよう、職場に応じた変更や追加が可能な各種機能やサービスを搭載。今後、お店や会社などではたらくPepperがたくさん登場する予定です。

アプリ開発を支援

開発者向けツールを使えば、誰でも簡単にPepperのアプリを開発できます。「Pepper App Challenge (一般家庭向けアプリのコンテスト)」や「Pepper Innovation Challenge (法人向けアプリのコンテスト)」などを定期開催して、アプリの開発を支援しています。



Pepperのアプリ開発コンテストの告知。

マルセロ・クラウレCEO就任から1年、 見えてきた改善への道筋

優良顧客の獲得により、契約数、解約率が改善

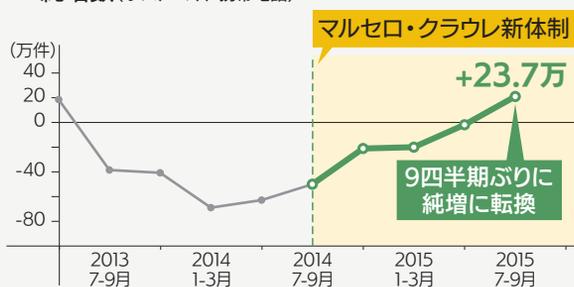
昨年8月にマルセロ・クラウレがスプリントのCEOに就任して以降、ネットワークの改善や魅力的な料金プランの導入などに取り組んできました。この結果、当第2四半期(2015年7-9月)において、ポストペイド携帯電話の契約数が9四半期ぶりに純増に転じました。これは、優良顧客の新規獲得増加に加え、ネットワーク品質の改善により解約率が同

社史上最小となったことによるものです。

この結果、スプリントはEBITDAや営業利益が順調に推移し、純利益は赤字ではあるものの、改善傾向を示しています。同社は成長を持続させるため、①聖域なき「コスト削減」②次世代の設計による「ネットワーク改善」③端末リース会社設立など「資金調達 の 多様化」の3つを推し進めていきます。



■ 純増数 (ポストペイド携帯電話)



※スプリントプラットフォーム ※プリペイドからの乗り換え(19.9万件)含む。

■ 解約率 (ポストペイド)



※スプリントプラットフォーム

2015年3月より超高速インターネットサービス「SoftBank 光」^{※1}の提供を開始



Q. どのようなサービスなの？

A. ソフトバンクが提供する、通信速度が最大1Gbps^{※2}の超高速インターネットサービスで、2015年9月末時点の累計契約数は71万5千件^{※3}となっています。便利な各種オプションサービスを利用できるほか、スマホなどのソフトバンクのモバイル端末と一緒に申し込みいただくと、「スマート値引き」もお申し込みいただけます。

Q. スマート値引きはどのような仕組みなの？

A. SoftBank 光などの固定通信サービスと、ソフトバンクのモバイルサービスをセットでご利用いただくと、それぞれが割引になります。

■ スマート値引きのイメージ

表示価格は特に断りがない限り税抜です



※1 NTT東日本およびNTT西日本の光アクセス回線の卸売を利用したサービスです。 ※2 1Gbpsとは技術規格上の最大速度です。実際にはお客さまのご利用環境や回線により低下する場合があります。 ※3 SoftBank Airの契約数を含んでいます。 ※4 スマート値引きの割引額については、固定通信サービスおよびモバイルサービスの内容によって異なります。また、固定通信サービスの一部は、スマート値引きの対象となりません。詳細は、ホームページまたはSoftBank 光取扱店舗にお尋ねください。 ※5 スマート値引きの適用には、必須となるオプションサービスがあります。

Q

&

A

株主の皆さまからのご質問にお答えします。

Q | スマホを使ってみたいのですが？

A | ソフトバンクでは、全国各地のカルチャースクールなどで、iPhoneを使ったスマホ教室を開催。「スマホは使ってみたいけれど、使いこなせるか心配」というシニアの方などに実際に触れてもらい、その便利さや楽しさを体感していただいています。今年度は延べ500回以上開催し、9月だけでも1,000人以上の方々が参加しています。



実際にスマホを手にしてさまざまな機能を体験。

Q | おすすめのコンテンツは？

A | 世界60カ国で会員数6,900万人以上を誇る世界最大級の映像配信サービスNetflix「Netflix」の提供を9月から開始しました。インターネットに接続できる環境があれば、自宅でも外出先でも、お好みの作品をいつでも好きなだけ楽しめます。日本ではソフトバンクだけが申し込み受け付けから料金請求までをまとめて提供しています。

NETFLIX



定額で
追加料金なし



大好きな作品との
出会い



マルチデバイス
対応

海外の人気コンテンツだけでなく、日本オリジナルの独占コンテンツも充実。

Q | 最近の社会貢献活動(CSR)は？

A | ソフトバンクが提供する「かざして募金」は、スマホやパソコンから携帯電話利用料金と一緒に継続的な寄付ができる日本初*の寄付プラットフォームです。2015年12月1日現在、「かざして募金」を利用する非営利団体数は270以上となり、集まった寄付の総額は1億円を超えました。

*特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会調べ。



WEBサイトやSNSから募金画面へ ▶ 寄付金額を選んで寄付完了

かざして募金 GOOD DESIGN AWARD 2015

現代人にとって身近なツールであるスマホを利用して簡単に寄付ができる仕組みを提供し、寄付を身近にしたとして、2015年度グッドデザイン賞を受賞。

Q | 自然エネルギー事業の状況は？

A | SBエナジーは、太陽光や風力などの発電所の建設と運営を推進し、再生可能エネルギーの普及・拡大に取り組んでいます。全国で20を超える太陽光発電所を稼動しており、2015年12月1日には北海道勇払郡安平町に日本最大級となる「ソフトバンク苫東安平ソーラーパーク」が運転を開始しました。



すべての人々と社会に貢献する企業へ

ソフトバンクは「情報革命で人々を幸せに」という企業理念のもと、事業を通じてすべての人々と社会に貢献する企業であり続けたいとの想いから、さまざまな活動に取り組んでいます。

チャリティホワイト

～東北の子どもたちへの継続的な支援～



チャリティホワイト

お客さまとソフトバンクが力を合わせて、東北の子どもたちを継続的に支援するマッチングギフトプログラムです。

寄付総額10億円を突破※1

【チャリティホワイト活動報告特設サイト】

http://www.softbank.jp/mobile/special/charity_white/

NPO法人ホークス ジュニアアカデミーの支援

～野球を通じた社会貢献～



九州を中心に日本の野球発展・普及に対する支援活動を通じた社会貢献に取り組んでいます。

年間150回超開催

参加者累計10万人を突破

【NPO法人ホークスジュニアアカデミー】

<http://hawks-npo.jp/>

ふるさと納税

ポータルサイト「さとふる」

～地域活性化を推進～



さとふる

ふるさと納税(自治体への寄付)で地域活性化を推進するポータルサイトを運営。応援したい自治体やお礼品から寄付先を探して、簡単に申し込むことができます。

取扱自治体数63県市町村※2

【さとふる】<http://www.satofull.jp/>

2015年12月14日～2016年3月31日に「さとふる」で一度に1万円以上寄付された方の中から抽選で30名さまに、千葉・勝浦産コシヒカリ15kgをプレゼントします。寄付を申し込まれる際にキャンペーンコード「SB9984」を入力してください。

▶キャンペーン実施概要・応募方法は[こちら](http://www.satofull.jp/static/special/campaign_005.php)

http://www.satofull.jp/static/special/campaign_005.php



※1 2015年7月末時点 ※2 2015年12月1日時点

このほかにもさまざまなCSR活動に取り組んでいます。

※ P.9のQ&Aでは、かざして募金を紹介しています。こちらもご参照ください。

詳しくは

ソフトバンク CSR

検索

ホークス、日本一連覇達成!



今年もご声援をいただきありがとうございました。
圧倒的な強さで日本一連覇を達成した我らがホークス。
工藤監督と、トリプルスリーを達成した柳田選手から
株主の皆さまへのメッセージです。

工藤監督からのメッセージ



日本一になった瞬間からうれしさがこみ上げてきて、宙に浮きながらこんなに幸せでいいのだろうかと思っていました。日本一になれたのはチームの団結力、選手が勝ちに向かって一つになる姿勢や、その想いが他のチームを上回ったからではないか、と思っています。来シーズンはファームの本拠地として「HAWKSベースボールパーク

筑後」が稼動します。この新しい施設も活用して選手をより一層鍛え上げ、3年連続日本一にチャレンジします。ホークスへの変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

柳田選手からのメッセージ

こんにちは。福岡ソフトバンクホークス外野手の柳田 悠岐です。今シーズンはトリプルスリー*を達成できましたが、これは皆さんからの熱烈な応援が後押ししてくれたからだと思っています。来シーズンはチームメイトとともに3年連続日本一に向けてがんばりますので、引き続き応援をお願いします！

* 打率3割以上、本塁打30本以上、盗塁30個以上を同時に達成すること。

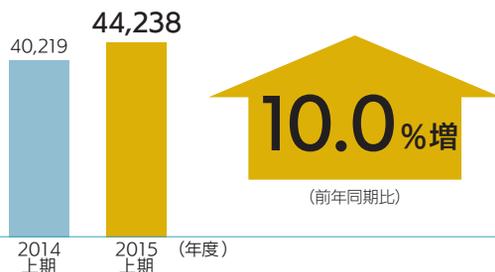


連結業績 ハイライト

売上高、営業利益ともに前年同期を上回るなど、
2015年度上期も引き続き業績が好調に推移しました。

■ 売上高 (継続事業)

(単位: 億円)

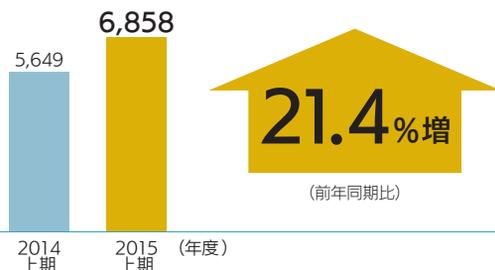


全事業セグメントで増収に

売上高は4兆4,238億円となり、前年同期から4,019億円(10.0%)増加しました。流通事業の売上増加で1,673億円、円安の影響等によりスプリント事業で1,627億円、高単価スマートフォンの出荷台数増加等により国内通信事業で796億円、アスクルの子会社化によりヤフー事業で468億円増加し、全事業セグメントで増収となりました。

■ 営業利益 (継続事業)

(単位: 億円)

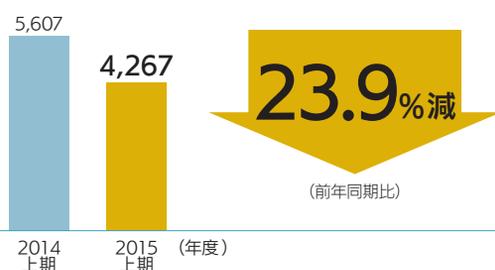


主要事業の増益基調を維持

営業利益は6,858億円となり、前年同期から1,209億円(21.4%)増加しました。ヤフー事業で581億円増加したほか、国内通信事業で236億円、スプリント事業で168億円増益となり堅調に推移しました。ヤフー事業の増益は、アスクルの子会社化により一時益594億円を計上したことによるものです。

■ 純利益 (親会社の所有者に帰属する純利益)

(単位: 億円)



前期のアリババ上場の 影響により減益に

純利益は4,267億円となり、前年同期から1,340億円(23.9%)減少しました。前年同期はアリババが上場したことなどにより、同社に係る持分変動利益5,991億円を計上していたため、当上期は減益となりました。

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

(単位：億円)

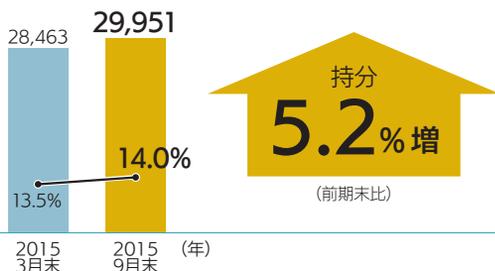


配当源泉所得税支払いで一時的に減少

営業活動によるキャッシュ・フローは1,766億円のプラス(前年同期比5,057億円減)となりました。これは、グループ会社間の配当実施に伴い源泉所得税の支払いが発生したためです。この源泉所得税(5,512億円)は2015年12月末までに3,177億円、2016年7月末までに2,335億円が還付される見込みです。

■ 親会社の所有者に帰属する持分/持分比率

(単位：億円/%)



持分は1,488億円増加 持分比率は0.5ポイント改善

親会社の所有者に帰属する持分は2兆9,951億円となり、前期末から1,488億円(5.2%)増加しました。この結果、持分比率は14.0%となり、前期末から0.5ポイント増加しています。

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(ガンホー)に係る業績について

ガンホーは当期に当社の子会社から新たに持分法適用関連会社となりました。これに伴い、持分法適用関連会社へ異動となった2015年6月1日以前の同社の純損益は、非継続事業に区分しているほか、前年同期の損益についても遡及修正を行い、非継続事業に区分しています。なお、同年6月1日以降の同社の損益については、継続事業の持分法による投資損益として計上しています。

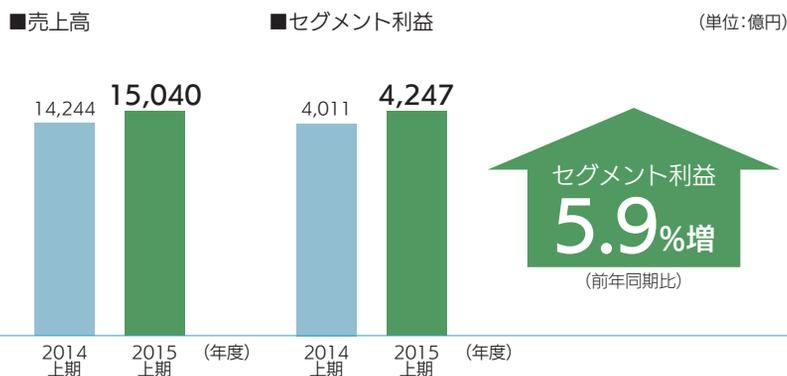
セグメント別 営業概況

当期からセグメント区分を変更^{※1}。
すべてのセグメントで増収となりました。



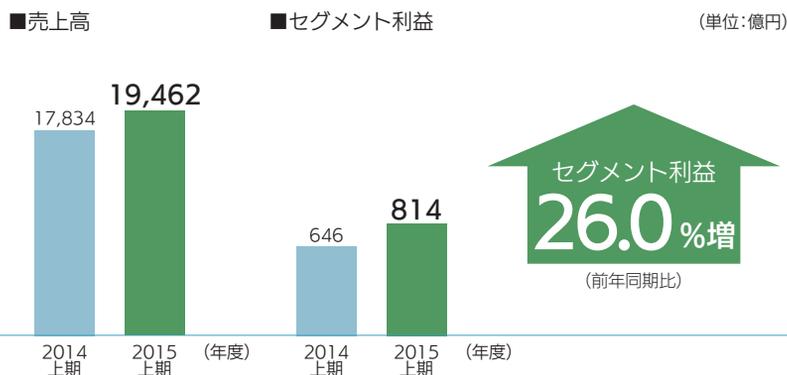
国内通信事業

「SoftBank 光」の提供開始によりブロードバンドサービスの売上と、高単価スマートフォンの出荷台数増加により移动通信サービスの売上がともに増加



スプリント事業

米ドルベースでの業績は減収増益だったものの、対ドルの為替^{※2}が前年同期よりも円安方向に進んだため増収増益に



※1 報告セグメントの変更に伴い、前年度の数値については、変更後のセグメントに準じて表示しています。

※2 (期中平均為替レート) 1米ドル:2014年度 第1四半期 102.14円、第2四半期 104.35円
2015年度 第1四半期 121.34円、第2四半期 121.91円

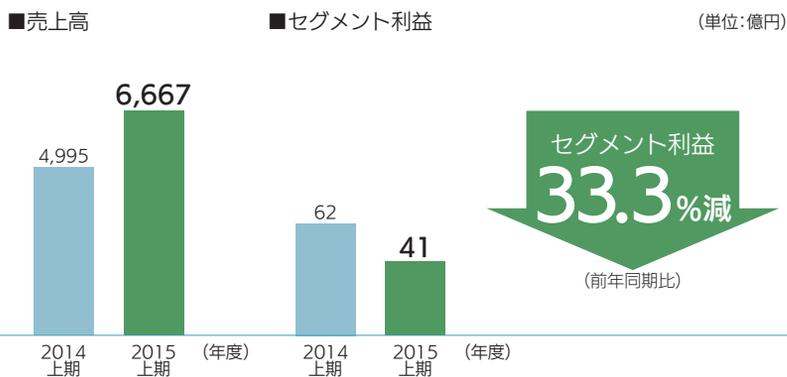
■ ヤフー事業

ヤフーによるアスクルの子会社化とディスプレイ広告の売上増加により増収、またアスクル子会社化による一時益計上により大幅増益を達成



■ 流通事業

流通の効率化を目的として、2014年9月からプリントの携帯端末の商流をブライトスター経由に変更した結果、増収に

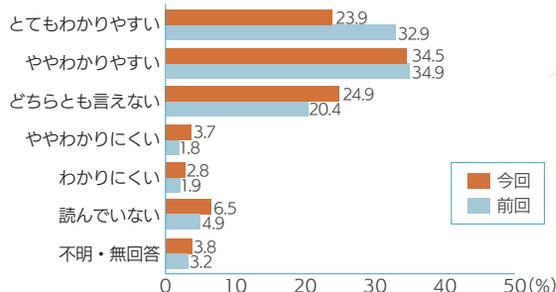


株主アンケート 結果ご報告

「第35回定時株主総会決議ご通知」に同封したアンケート結果の一部をご報告します。お忙しいところご回答いただき、誠にありがとうございました。

アンケート実施期間：2015年6月～8月 有効回答数：10,441件（回答率4.4%）

Q. 株主総会招集ご通知の内容はわかりやすかったですでしょうか？

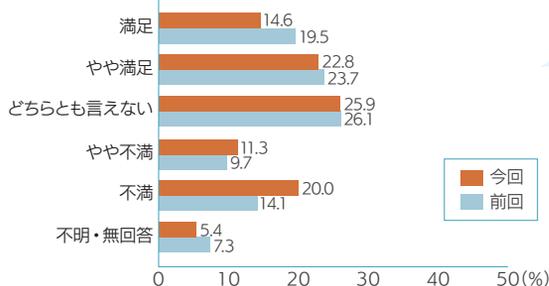


【寄せられたご意見】

- 活字が大きく読みやすい。役員の写真入りもよい(70歳以上・男性)
- 文字が大きく無理なく読みこめました(60代・女性)

「とてもわかりやすい」「ややわかりやすい」の構成比率は下がりましたが、全体の6割の方が「わかりやすい」というご評価をいただきました。文字を大きく、グラフや写真を使い、今後も「読みやすさ」「わかりやすさ」を追求してまいります。

Q. ソフトバンク携帯電話株主優待についてご意見をお聞かせください。



【寄せられたご意見】

- Y!mobileの携帯も優待にしてほしい(30代・男性)
- 優待制度は継続してください(40代・男性)

今回は「満足」「やや満足」の割合が減少しました。Y!mobileの携帯電話やロボットのPepperも優待の対象にしてほしいというご意見も頂戴しました。今後もより多くの方にご利用いただけるような工夫をしてまいります。

他にもさまざまなご意見をいただいています。

- ロボットを株主に優先的に売ってほしい(50代・男性)

Pepperの株主向け優先販売枠を設けました。

詳しくは同封のリーフレットへ

- スプリント改革の状況をもう少し詳しく知りたい(70代・男性)

クラウドCEO就任から1年が経過し、反転への道筋が見えてきました。

詳しくはP.6へ

会社概要

(2015年9月末現在)

■ 社名 (商号)

ソフトバンクグループ株式会社
(英文社名) SoftBank Group Corp.

■ 設立年月日

1981 (昭和56) 年9月3日

■ 本社所在地

東京都港区東新橋1-9-1

■ 資本金

238,772百万円

■ 株式数

発行可能株式総数 3,600,000,000株
発行済株式総数 1,200,660,365株

■ 株主数

230,582名

■ 事業内容

純粋持ち株会社

■ 会計監査人

有限責任監査法人トーマツ

■ 取締役および監査役

□ 代表取締役社長

孫 正義

□ 代表取締役副社長

ニケシユ・アローラ CEO, SB Group US, Inc.

□ 取締役

宮内 謙 ソフトバンク株式会社 代表取締役社長兼CEO

ロナルド・フィッツシャー Director and President, SoftBank Holdings Inc.

ユン・マー Executive Chairman, Alibaba Group Holding Limited

宮坂 学 ヤフー株式会社 代表取締役社長

柳井 正 (社外取締役) 株式会社ファーストリテイリング 代表取締役会長兼社長

マーク・シユワルツ (社外取締役) Vice Chairman, The Goldman Sachs Group, Inc.
Chairman, Goldman Sachs Asia Pacific

永守 重信 (社外取締役) 日本電産株式会社 代表取締役会長兼社長 最高経営責任者

□ 常勤監査役

村田 龍宏

遠山 篤 (社外監査役) 米国カリフォルニア州公認会計士

□ 監査役

宇野 総一郎 (社外監査役) 弁護士

柴山 高一 (社外監査役) 公認会計士・税理士

窪川 秀一 (社外監査役) 公認会計士・税理士

株価の推移 (2011年10月1日～2015年9月30日)



●本誌に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンクグループ株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。
●本誌の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

●本誌に掲載されている携帯電話の画面はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。
●本誌に掲載されているサービス内容および製品の仕様・性能・デザインは、予告なく変更する場合があります。

株主メモ

■ 事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
■ 期末配当金受領株主確定日	3月31日
■ 中間配当金受領株主確定日	9月30日
■ 定時株主総会	毎年6月
■ 上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
■ 公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL: www.softbank.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します)

○住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定について

証券会社等に口座を
お持ちの株主さま …… 口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

特別口座をお持ちの
株主さま …… 下記連絡先(三菱UFJ信託銀行証券代行部)までお問い合わせください。なお、
三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎします。

○未受領の配当金のお受け取りについて

支払期間経過後の配当金については、三菱UFJ信託銀行本支店までお問い合わせください。

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話: **0120-232-711** (通話料無料)
〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11 (受付時間 土日祝祭日等を除く平日 9:00 ~ 17:00)

(注)旧株式会社アッカ・ネットワークス株式に係る特別口座管理機関へのお問い合わせ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 電話 0120-782-031 (通話料無料) (受付時間 土日祝祭日を除く平日 9:00 ~ 17:00)



ソフトバンク
グループの
「今」が分かる

冊子の内容についてのより詳しい情報は当社IRサイトでご覧いただけます。

www.softbank.jp/corp/irinfo/

ソフトバンクグループの情報を登録いただいたメールアドレスに月3回お届けします。

[お申し込みはこちら www.softbank.jp/corp/news/magazine/](http://www.softbank.jp/corp/news/magazine/)

免責事項 | 本誌に掲載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本誌に掲載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

ソフトバンクグループ株式会社

〒105-7303 東京都港区東新橋1-9-1

TEL: 03-6889-2000 E-mail: sb@softbank.co.jp www.softbank.jp

Fontworks
UDFont

